



品名 リフトロジー SP  
 型番 YJFD2L  
 サイズ 約W114×D42.5×H71.5(mm)  
 質量 約206g  
 消費電力 約4W(充電時)  
 充電/動作時間 約3.5時間/約30分  
 海外使用 可(100~240V)  
 付属品 充電用USBケーブル (USB Type-C)、化粧品



4 540790 464836

美顔器併用コスメならではの  
 メリット!

EMS  
 サポート成分  
 配合<sup>※1</sup>

ゲル状だから  
 乾きにくく、  
 摩擦が少ない

7つの  
 フリー処方<sup>※2</sup>

※1 クエン酸、クエン酸Na(pH調整剤) ※2 防腐剤、鉱物油、合成香料、合成着色料、石油系界面活性剤、シリコン、エタノール



おすすめ化粧品

品名 フローレスセラム ハイドレイトイング  
 型番 CS21004  
 内容量 80g



4 540790 257636

ヤーマン株式会社 東京都江東区古石場1-4-4

製品に関する詳しいご説明・お問い合わせは下記URLまたはコールセンターまで

〈ヤーマンコールセンター〉  
 受付9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始除く)

固定電話など 0120-776-282 (通話料無料)

携帯電話 0570-550-637 (通話料有料)

<https://www.ya-man.com>

このカタログの記載内容は2024年10月現在のものです。

●製品パッケージで「安全に関するご注意」をご確認ください。ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。●製品改良のため、仕様・外觀は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。●カタログと実物では多少色味が異なる場合があります。●実際の製品には注意ラベルなどが貼ってあるものがあります。

ヤーマン公式サイト



PR-YJFD2-2

YAMAN

TOKYO JAPAN

押して、上がる。<sup>※1</sup> 次世代リフト。<sup>※1</sup>

1回1分<sup>※2</sup>、毎日のスキンケアのひとつに。  
 リフトケア<sup>※1</sup>特化型美顔器リフトロジー SP



リフトケア<sup>※1</sup>特化型美顔器  
 リフトロジー SP  
 LIFTLOGY SP

※1 肌を引上げた状態で行うケア ※2 半顔の使用時間

独自のリフトケア<sup>※1</sup>技術

# LIFT WAVE TECHNOLOGY

## 独自EMS波形

リフトロジー SPに搭載されている独自波形のEMSは、肌に置くだけで、筋肉が波打つように引き上げられタッピングするような体感に。



<イメージ>

## デュアルヒーター

深部<sup>※2</sup>まで温めるデュアルヒーターで肌を温めて柔らかくし、効率的なリフトケア<sup>※1</sup>を。

## 7つのワイドリフトヘッド

電極面積<sup>※2</sup>  
約17.8倍

大小頬骨筋

胸鎖乳突筋



<イメージ>

リフトケア<sup>※1</sup>を追求し、人間工学に基づいて導き出された特殊形状と7つのワイドリフトヘッドが、「リフト筋<sup>※3</sup>」である大小頬骨筋やリフトケア<sup>※1</sup>の要である胸鎖乳突筋にピッタリフィット。

## 大小頬骨筋／胸鎖乳突筋とは？



大小頬骨筋

口もとからこめかみあたりにかけて頬まわりをグッと斜めに引き上げる役割の筋肉。通称「リフト筋<sup>※3</sup>」。

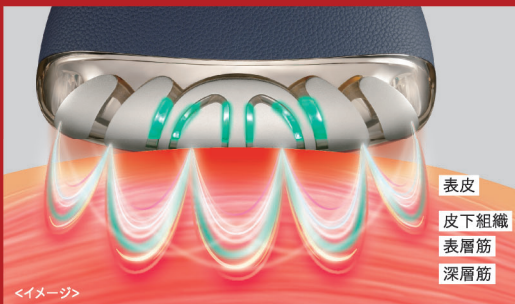


胸鎖乳突筋

耳の後ろから鎖骨までつながる筋肉。重い頭を支えて正しい姿勢を保ち、美しいフェイスラインや口もとへと導く。

## 低～高周波EMS搭載

ハイパワー  
体感約1.6倍<sup>※3</sup>



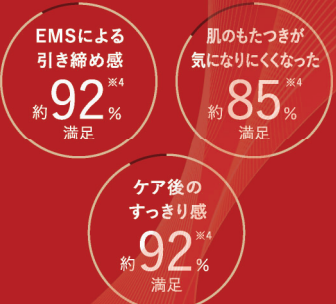
<イメージ>

複合的に出力される、低周波・中周波<sup>※4</sup>・高周波のEMSを搭載。低周波が表層筋(アウターマッスル)、高周波が深層筋(インナーマッスル)まで届き筋肉を幅広くアプローチ。

## 使ってみました！



試験方法：  
洗顔・スキンケア・リフトロジーを半顔に5分使用し、その後全顔に左右同様にフルメイク



※1 肌を引き上げた状態で行うケア ※2 角質層まで ※3 小点数第二位で四捨五入【試験条件】使用機器:YJFD1、YJFD2 試験方法:化粧品を塗布した後、半顔にスタンダードモデル、残りの半顔にハイグレードモデルのいずれもFACEモード(レベル6)をそれぞれ1分使用。ハイグレードの効果感をスタンダードに比べて「全く効果感がなかった」〜「非常に効果感があった」までの7段階評価し、その平均値を算出。スタンダードを1とした場合の効果。被験者30代〜50代の女性13名。  
※4 BODYモードのみ

※1 肌を引き上げた状態で行うケア ※2 ポイントリフト(EP-30B)との比較 ※3 造詣 ※4 【使用条件】使用機器:YJFD1/試験方法:FACEモード(被験者の耐えられる最大レベル)で5分間使用。化粧品のみ、化粧品+YJFD1を半顔ずつ比較。「1点:全く効果感がなかった」〜「7点:非常に効果があった」までの7段階評価で、使用前よりも使用後に効果を実感した人の割合を算出。被験者30代〜50代の女性13名。